

成人向

きのはらひがる個人誌

リリーマルレーン

05





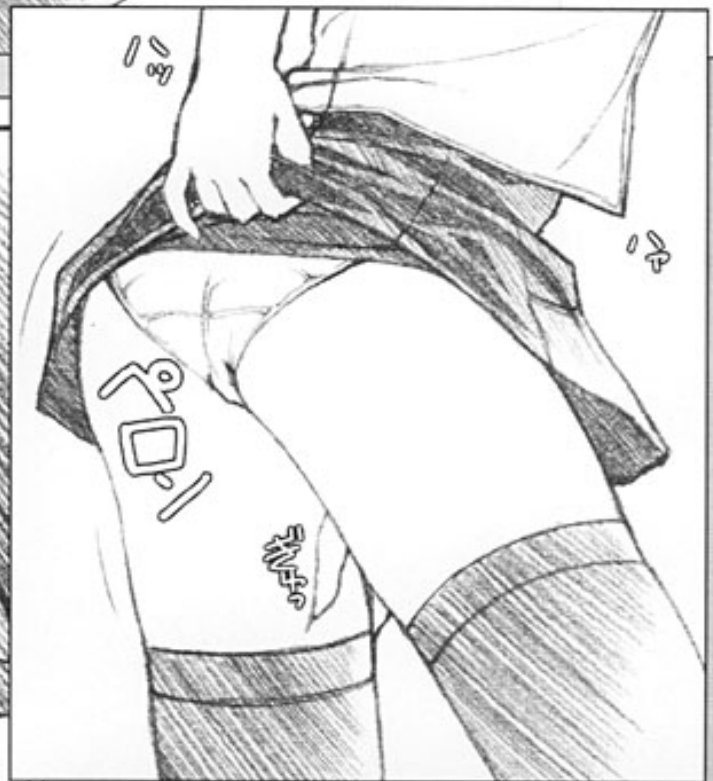
■ I N D E X ■

- ほたると健ちゃん (メモオフ2nd) - 04
瑞希 (こみバ) - 07
ともみ (Pia3) - 11
ピンキィの解説 - 14
ほたると先生 (メモオフ2nd) - 16
せりな (あしたの雪の丞) - 18

05



「健ちゃん…ほら見て。ほたる今日のために可愛い下着買ったんだよお
 「ねえ…してよお。最近、健ちゃん全然してくれないんだもん」
 「ほたるもう我慢できないの…」
 「…でもこんにならなっちゃった…健ちゃんが欲しいって泣いてるの…」」



「はやへう…ほたるのこじにスホスホってしてえ…」
 「ほたるもうおかしくなっちゃうよお」
 「今日は大丈夫な日だから…健ちゃんのいっぱいちょうだい」
 「熱いの…はあっ」



「ああっ…健ちゃんが入ってくるの…」
 「気持ちいいよお…あんっーぶああ…」
 「ほたるのおっぱい小さいから…耻ずかしいよお」
 「んああっ…でもおっぱいゴゴゴゴゴゴをわたるの好き…」
 「ああんっーもっと強くしてえ…はあっ」

「健ちゃんっ！ふあっ！んああっ！」
 「もっ…もっ…と激しくしてえ…」
 「うめあっ！くああっ！いいいいいの！」
 「ほたるもっ止まないよお…あんっ！」
 「もっだめえ…ほたる…壊れちゃうよお！」



「だめえ！ほたるいっっちゃうー！」
 「イクッ！いっっちゃうーいっっちゃうー！」
 「うめああああっ！ふあああ…」
 「ほ…健ちゃんの…が…いっ…はっ…はっ…はっ…」

† Nightmare †



いやっ

くうっ

うっ

何なのよ
これ…



ふうっ

ぎゃう



くあっ

気持ち
悪い…

ん





つうっ

うあっ
痛っ!

あ
あ
いやあ

ううっ

ひいつ
やめて



くあっ

だめっ!
動かさないで!

あんっ!

うあっ!
あああっ!





いつもみたく
うつぶせに
なるんだ

イヤッ!

コラッ!
抵抗
すんなよ!



すくすく
似合ってるよ

ホントに
Hな体
してるよね

ピッ

クッ



もっ
いやあ

めっ

もっ又し
じゃんか

すぬぬぬ

ブルマを
ずらして



んあっ

うあっ

まずは
じゅうぶんに
ほぐして…

くっくっ



ダメエ!

くっくっ



ああん

腰が勝手に動いてるよ

そんなこと言っちゃだ

ズボオ
ズボオ



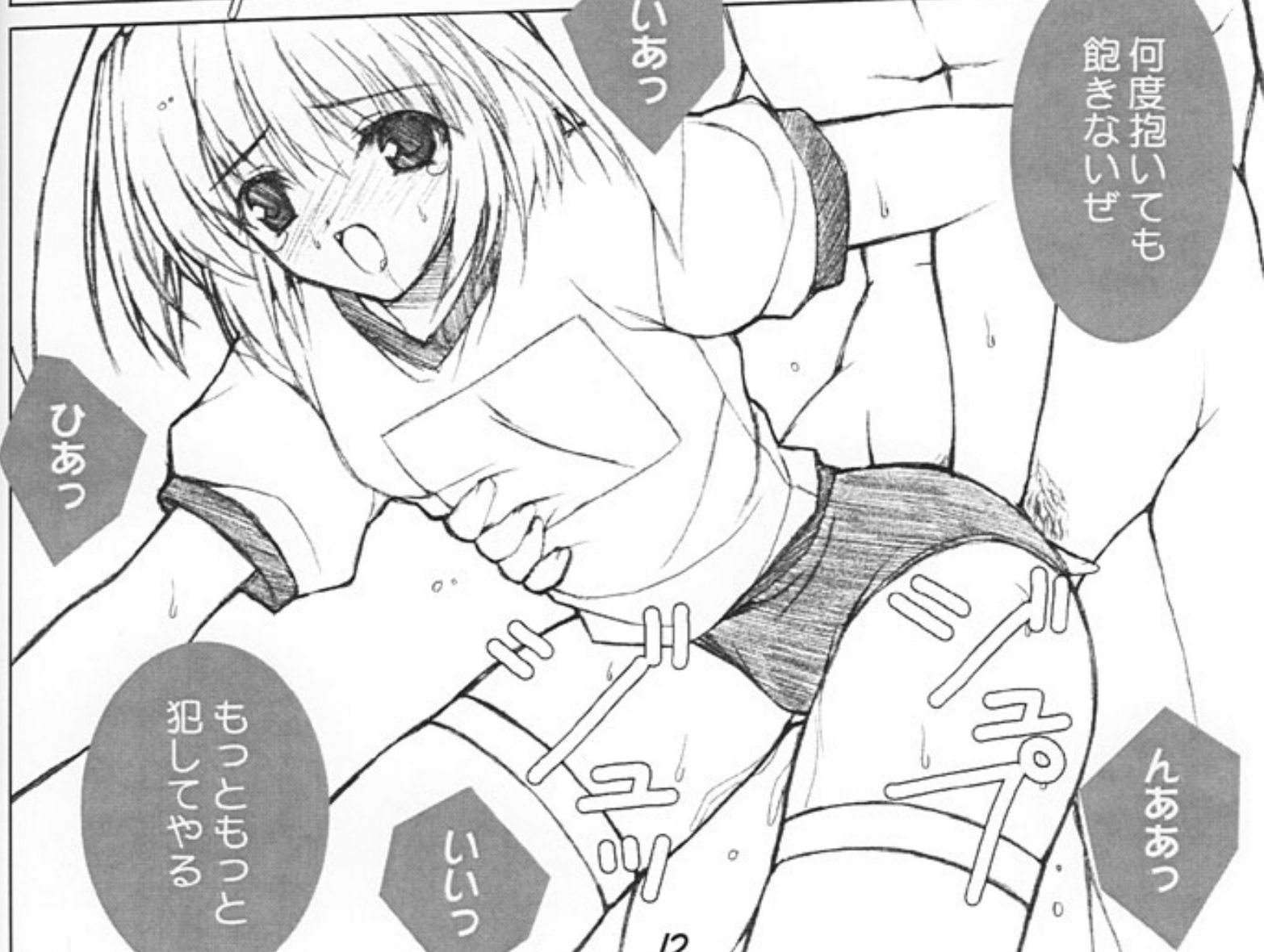
あんっ

ぶあっ

ズボオ
ズボオ

最高だ!

グキョ
グキョ



いあっ

何度抱いても飽きないぜ

ひあっ

もっともっと犯してやる

ズボ

んああっ

グキョ
グキョ

グキョ
グキョ



イッちやっしっしっ
うおおおおおっ！

ああん
ダメエ！

イクッ！



すげえ出ちゃった
そろそろかもね

えっ何が？

何がって
そりゃあ…



ほくらの
赤ちゃんだよ

出るー！

うおおおおおっ！




ゴボッ

イヤ…


いゃあああ！

ズル
ズル
ズル

■は～い。また次号のピンキのマンガの解説です。
あらすじは次のページにて。ハードものでしゅ。
とりあえず登場キャラ紹介から～。




■野村秀人 (のむらひと)
15歳 (中学3年生)
身長: 165cm
そこそこ美少年。
ちょっとだけHな
典型的な中学生。



■酒井葉月 (さがいはつき)
15歳 (中学3年生)
身長: 156cm
体重: 48kg
B86 W58 H88

誰にでも優しく、
底抜けに明るく (w、
ちょっとだけトロい、
人気者のヒロイン。
スタイルは抜群。
かつ処女。



■出口正也 (でくちまさや)
15歳 (中学3年生)
身長: 180cm
結構ブサイク。モテない。
性格はオトオトしつつも
かなり陰湿。



■葉月と秀人は付き合いだして一週間。まだキスはおろか、手も握ってないのだ。二人とも異性とお付き合いするのは初めて。まだまだお子ちゃまなのです。秀人は中学生らしく色々妄想しちゃってますけど。

ある時、葉月はB組の正也君からラブレターをもらっちゃいました。きちんと会って断ると言う葉月。秀人はもちろん反対しますが、葉月を信じることにしました。

正也に会いに校舎裏に向かう葉月。さてこの後どうなる？

■初めてのお相手は秀人が、正也が…。二人の未来はどうなるの～。



「ちよつと…先生急にどうしたの？」
 「怖いよお…もうやめようね。お願い…」
 「や…やだあ！眼めくらないでー！」
 「む…胸さわらないでよお…やだあ…んっ」
 「だめだよお…もうこれ以上は…ねえ…」
 「きゃっ！そんな…下はだめだよ…あっ」



「んっ！んあっ…やだよお…いつ！」
 「気持ちよくないんだからあ…あんっ！」
 「ほたるが…感じやすいだけなの…んっ」
 「ああっ！そんな…ほたる…ふあっ！」
 「健ちゃん…もう…もうほたる…あっ！」
 「だめえ…我慢できないよお…うああ」
 「先生…ほたるのここに入れてえ」
 「セックスしてもいいよお…はあっ…」



「うめめめっー入ってるー！せつ先生のがあ…あんっ」
 「せつとーせつと動いてえ…あはあーいいっー」
 「腰を…腰を回すみたいにしてえ…あめっーすっじい…」
 「ぶめめめっー健ちゃん「メ」ね…ほたる…んあめめっー」



「もうためえーほたるいつちゃうのおーくあめめ」
 「先生もきてえ！先生の欲しいの！だめっイクッー」
 「いっちゃうのおーうあめめあめめあめめっーあめめ…」
 「今日はダメなのに…先生のが…ほたるの腫に…はあっ」
 「健ちゃん…本当に「メ」ね…はあっ…はあっ」



「いやだーやめてよっー!」ラッはなせー!
 「胸を…やあつー痛いよ…だめえ…」
 「だめ…痛…ふあつ…やめ…てよ…あつ」
 「いやあああ!痛あああ…うあああつー!
 「動かさないで!痛いっ痛いよ…くっつー!
 「んっーふうっー痛っ…うあつ…はあつ」
 「ちよっーちよっーとー腫はだめだつたらー!
 「いやーだめえ!いやあああ!あああ…
 「いやだよ…赤ちゃんが…てきちゃっ…」





2001.12.30
Lily Marleen
Hikaru Rinohara presents.